

ウェビナー・ライブ配信

研究者のための+αシリーズ

Seminar/Workshop Series
for Researcher Professional Development

Vol. 15 | 2022年9月1日(木)
16:30~18:00



Beyond Border, Beyond Disciplines
～国境を越えた異分野融合研究の魅力～

今、時代は、異分野の研究者の高度な専門知識を結集した「総合知」に基づく融合研究を求めています。日本国内だけでなく、国際的な異分野融合研究は特に、独創的かつ最先端のイノベーションを生み出すものと期待されています。では、国境を越えた異分野融合研究を、日本の研究者はいったい何からどう始めればよいのでしょうか？

本セミナーでは、“ユニークな国際異分野融合研究”を推進する研究 Grant HFSP^(注) に採択された基礎科学系の研究者をお招きして、彼らが諸外国の研究者を相手にどのようにネットワークを広げ、どのように融合研究を発展させることができたのか、そして、国際異分野融合研究の面白さや醍醐味、研究者としてのキャリア形成へのベネフィットとは何かなど、お話をうかがっていきます。また、文部科学省及び経済産業省との連携の下、HFSP 事業への国内支援業務を担当している AMED から、HFSP 研究 Grant 申請について、研究 Grant 申請についての詳細、ならびに、申請にむけてのチームビルディング促進の取り組みについてもご紹介いただきます。

(注) HFSP (ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム) は生命体の精妙かつ複雑なメカニズムに焦点を当てた革新的、学際的、かつ新規性を備えた基礎研究を支援しています。研究対象は、細胞構造における詳細な分子状態から、神経システム科学における複雑な相互作用にまで及びます。ライフサイエンス以外の分野(物理学、数学、化学、情報科学、工学等)の科学者達の専門知識を活用した、独創的な最先端の共同研究に大きな重点を置いています。

講師



難波 啓一 先生
大阪大学大学院生命機能研究科特任教授、理研
大阪大学大学院基礎工学研究科博士課程修了(工学博士)。81年米
ブランドアイズ大学博士研究員。99年松下電器産業(現パナソニック)
先端技術研究所リサーチディレクター。02年大阪大学教授、17年
より現職。12年恩賜賞・日本学士院賞を受賞。17年大阪大学名誉
教授、大阪大学栄誉教授。HFSP Award 2013 プログラム Grant 受
賞(助成期間: 2013~2016年)



角五 彰 先生
北海道大学大学院理学研究院化学部門 准教授
北海道大学大学院理学研究科博士課程修了(博士(理学))。04年同
大学院理学研究科生物科学専攻助手。06年同大学院理学研究院生命
理学部門助手(のち助教)。11年から同大学院理学研究院化学部門准
教授。12年科学技術分野文部科学大臣表彰若手研究者賞、16年高
分子学会学術賞を受賞。第6回バイオテックグランプリ荏原製作所賞
受賞。HFSP Award 2021 プログラム Grant 受賞(助成期間:
2021~2024年)。



酒井 朋子 先生
AMED 国際戦略推進部 主査
京都大学理学研究科博士後期課程修了(博士(理学))。12年京都大
学霊長類研究所研究員。14年慶應義塾大学医学部特任助教。16年
Johns Hopkins Medicine 海外特別研究員, Postdoctoral Fellow。19
年放射線医学総合研究所研究員。21年より慶應義塾大学医学部助教
および現職。AMED では HFSP の国内支援活動に従事。研究ではヒ
トを含めた霊長類の脳進化・脳発達に関する研究、高磁場 MRI を用
いた多種多様の霊長類脳画像データリポジトリ開発・運営に従事。

トピックス

- ・「国際共同研究の魅力」……難波先生
- ・「異分野研究者との共同研究ネットワークの開拓」……角五先生
- ・「HFSP を通じた国際・学際研究の創造」……酒井先生
- ・ご参加の皆様とライブで Q&A

対象

- ・あらゆる分野の研究者(キャリア層は問いません)

お申し込み



左の QR コードまたは下記 URL にアクセスして、
お申し込み下さい。
https://form.jst.go.jp/enquetes/2022_rpd15

- *申し込みフォームでは8月22日(月)まで講師への事前質問を受け付けています。
- *Zoom 情報等については、8月30日(火)にご案内いたします。

締切
8月29日(月)
正午

参加費
無料